

緑のセンターだより

NO. 176 平成 25 年 11 月 1 日発行

発行元：（公財）札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

キハダ(シコロ)

ミカン科 キハダ属
Phellodendron amurense Rupr

北海道、本州、四国、九州の山地に自生し、朝鮮半島、アムール、ウスリー、中国北部にも分布する高木落葉樹です。樹高は15m～25mにも達します。道内では「キハダ」という名より「シコロ」と呼ばれることの方が多く、その名もアイヌ語の「シケレベ」（果実という意味）が転じたものです。

樹皮は淡褐色～淡黄灰色で、縦に広い裂け目が入り、コルク層の発達が著しく、表面が凸凹しています。葉は、奇数羽状複葉で、長さ20～40cm、小葉は2～6対、卵状長楕円形で先は尖っています。長さ5～10cm、ふぞろいな鈍鋸歯縁で、主脈に白毛があります。雌雄異株で6～7月に開花します。黄緑色で花径約8mm、花弁を5個持つ花が円錐花序に多数つきます。花軸には褐短毛が密生します。雌花の柱頭は褐色で退化した雄しべ5本があり、雄花の葯は黄色で5本の雄しべと退化した雌しべがあります。果実は、径8～10mmの球形で、9～10月に熟します。染色体数 $2n=80$ です。

用途は、本種の内樹皮は鮮黄色で苦く、黄柏（おうばく）と称する生薬や、含まれる黄色色素が染料となります。昔は防虫作用がある事から紙の染料につかわれていたそうです。材は狂いが少ない上に、加工しやすいので、家具材、建材などのほか、種々の細工物に利用されます。また、公園樹としても利用されます。

本種は変異性に富んでおり、コルク質が薄く花序や葉縁にほとんど毛のないヒロハノキハダ（北海道と本州に分布）、小葉は4～7対で葉裏や葉軸に細毛の多いオオバノキハダ（本州）、オオバノキハダに似るが小葉の基部が広い楔形になるミヤマキハダ（北海道と本州）と呼び区別しています。

キハダから産する黄柏は、『神農本草経』（しんのうほんぞうきょう）の中品（体力を養う目的の薬で毒にもなりえるもの）に「藥木（はくぼく）」の名で収載されています。キハダおよびその変種のコルク層を除いた樹皮を乾燥したものです。中国では、キハダのほかにシナキハダ（川黄柏と称する）またはその品種、変種の樹皮が使われます。また台湾ではタイワンキハダの樹皮が使われているそうです。

アルカロイド1.5～4.5%を含み、その主成分のベルベリンのほか、苦味質オーバークノンなども含んでいます。苦味健胃薬および整腸薬、消炎性収斂薬（しょうえんせいしゅうれんやく）として、胃腸炎、頭痛、黄疸、下痢などの症状に用い、また打撲傷にも外用されています。そのほか、奈良の陀羅尼助（だらにすけ）、信州の御百草（おびやくそう）、山陰の練熊（ねりくま）など民間薬の原料として使用され、またベルベリン抽出原料としての用途もあります。

栽培

実生で容易に増殖できます。一度根づいてしまえば、幼樹のときに剪定して整形するくらいで、とくに注意することはありません。

(T. T)



11月の園芸作業

このコーナーの園芸作業は札幌地方での目安です。
ここに掲載した以外の作業もたくさんありますので、
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問い合わせください。

緑の相談受付 10:00～12:00、13:00～16:00
☆豊平公園 811-9370 月曜以外毎日
(月祝日の場合は受付し、翌平日休み)
☆百合が原公園 772-3511 日曜(11月3日まで)
☆平岡樹芸センター 883-2891 水・土曜(11月9日まで)
✿10/23より樹芸センターはお電話のみの受付となります。✿

◆エンジェルストランペットとハイビスカスの越冬準備

《エンジェルストランペット》 和名をキダチチョウセンアサガオといい、洋種チョウセンアサガオ(ダツラ・草本)を含むダツラ属から分離された「ブルグマンシア属」に区別される木本です。堂々とした樹形や巨大なラッパ型の花がぶら下がるように付く様子は強靱な性質を思わせますが、寒さには弱く、0℃以下では凍死してしまいます。寒地での冬越しは室内で行います。



Brugmansia suaveolens

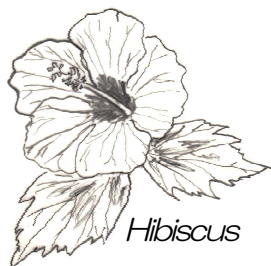
入室前に剪定をしましょう。太枝3～4本残し、樹高60～70cmに切り戻してしまいます。葉を残す必要はありません。残した枝が横に広がって場所を取るようなら、紐などで緩く束ねると良いでしょう。入室は霜が降りる前に、涼しく、明るい場所に入れ、水やりは控えめにし、5℃位を保ち休眠状態にしておきます。

生育が旺盛で根詰まりを起こしやすく、植え替えを良く行くと数年で鉢が大きくなり、扱いづらくなるので、剪定した枝を挿し木して更新用の株を作っておくと良いでしょう。有毒植物ですから、剪定など手入れの際、樹液が皮膚などに付かないよう気をつけましょう。



剪定後の
エンジェルストランペット

《ハイビスカス》 暖地では街路樹などに利用される熱帯性花木ですが、寒冷地では鉢植え花木として扱い、冬季は室内で管理します。生育適温は25～30℃、最低温度が13～15℃以上で一年中生育するとされますので、入室は早め(9月中)に行います。入室後明るい場所で馴化させたあと出来るだけ日当たりに置いて、水やり、施肥を続けることで開花を続けます。5～6月に植え替えし、伸びすぎた枝はその時切り詰めます。

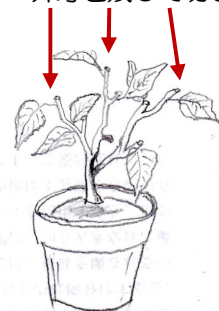


Hibiscus

開花の勢いが衰えたり、入室時すでに大きくなりすぎた株は、剪定、切り戻しを行って春からの開花を待ちます。剪定・切り戻しは翌春の新芽に備え枝元から2～3節(葉)の上部を外芽を残すように節のすぐ上で切り取ります。

冬に温かい環境で育てられない場合は、10℃前後の涼しい場所に置き、鉢土を乾き気味にして、肥料も止めて休眠状態で越冬させます。冬は光線不足で徒長しやすいので急な加温はしないよう注意しましょう。

外芽を残して切る



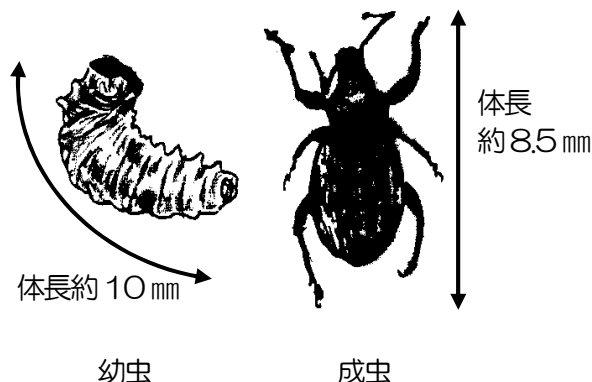
剪定後

◆こんな虫に注意!!

庭を見回すと、花木、草花、雑草などの葉が、ボロボロになった食害痕を見ることが多くなっています。これはキンケクチブトゾウムシと言う害虫の仕業です。

キンケクチブトゾウムシとはこんな虫

原産は中央ヨーロッパで1980年静岡県の新シクラメンで確認されたのが国内最初で、道内では1993年8月札幌市のシクラメンで確認されました。成虫は葉、茎、花を縁から食害します。典型的な食害痕は、半円形ですが内側に切れ込んだ鎌状あるいはV字型の食痕もあります。幼虫は地下部、中齡



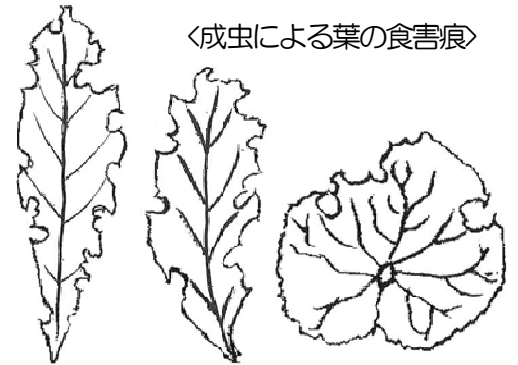
から老齢に成長するにしたがって太い根を喰いちぎるように加害します。寄主植物は草花、花木、樹木、観葉植物、野菜と広範囲にわたります。

生態は、雌のみで増殖します（単為生殖）。成虫は寄主植物のまわりの土壌表面、土中深さ数cm、植物の枝葉などに卵を1個ずつバラバラに産みます。孵化した幼虫は、直ちに土中に潜り、植物の根を食べ成長します。土の中で蛹になります。成虫は飛ぶことは出来ません。夜に活動し日中は葉の陰や枯草、石などの下に隠れています。

羽化の1ヵ月後に産卵を開始します。道内では年1世代で主に中～老齢幼虫で越冬します（一部成虫）。

防 除

適期は5月中旬から6月下旬で、幼虫にはカルボスルファン粒剤（1～2g/株）を株元処理、成虫にはプロチオホス乳剤1000倍、DMT P乳剤1000倍を茎葉散布及びカルボスルファン粒剤の株元処理も有効です。



レンゲツツジ コムラサキ シクラメン

◆ Q & A ◆

Q

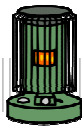
カラーのこれからの管理の仕方について教えてください。

（東区Sさん）

A

カラーは、南アフリカの原産で、サトイモ科ザンテデスキア属です。別名カイウ、カラーリリーと呼ばれています。湿生種と畑地種に区分され、管理の仕方が異なります。

	湿生種（湿地性）	畑地種（畑地性）
特 性	水分を好みます。	やや乾燥した場所を好みます。
	非耐寒性春植え球根。生育適温は20℃前後。花に見えるのは仏炎苞で、本来の花はその中央の部分です。	
主な種 及び品種	エチオピカ（オランダカイウ）、ハイブリッド‘ピンクマシュマロ’、‘グリーンガッデス’	アルボマクラタ（シラホシカイウ）、エリオッティアナ（キバナカイウ）、レーマニー（モモイロカイウ）、ハイブリッド‘カメオ’、‘ジェムラベンダー’
開花習性	適温、適光量下で周年生育し、一定枚数分化ごとに花芽を分化し、順次開花します。	掘り上げ時には休眠しており、貯蔵中の低温により休眠が打破され、発芽後花芽分化します。一季咲きの性質がありますので、花が終わったら花がらを除去し、球根の肥大を図ります。
置き場所	日当りの良い場所。	風通しの良い明るい半日陰。
水 や り	乾かさないように、受け皿を置いて、水を溜めても良いです。	鉢土の表面が乾いたら与えます。水分過多は病害のもと、乾燥し過ぎは球根の肥大を妨げます。
施 肥	生育期間中定期的に与えます。	元肥として緩効性肥料、開花時に追肥を与えます。
植え付け	7～8号鉢に1株植えが基本。	5号鉢に1球植えが基本。
	5月下旬～6月上旬。地上部15～20cm程の高さで葉を刈り取り、鉢から株を抜き、球根が外れないように株を分割し、株分けします。赤玉土7：腐葉土3	5月下旬～6月上旬。5月上旬より室内で芽出しを行うと生育期間の延長を図れます。 球根の大きさに応じて鉢を大きくします。葉が茂りすぎると花付きが悪くなるので、芽欠きや葉の切除をおこないません。用土は赤玉土6：腐葉土2：火山レキ（小）2
保 存	最低気温が10℃を切る頃、室内に取り込みます。	庭植えのものは10月中・下旬に掘り上げ、5℃程度の冷暗所で乾燥貯蔵します。球根が大きくなれば分球します。



11月～12月の催しのお知らせ



'13.11 月号

豊平公園 緑のセンター 豊平区豊平5条13丁目 TEL 011-811-6568 <http://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
展示会				
レカンフラワーの魅力 ～乾燥草花のカラージュアート～	11月6日(水)～11月17日(日)		レカンフラワー協会フルールアール	入場無料
洋ラン展	11月12日(火)～11月17日(日)		北海道蘭友会	"
シャコバサボテンとシクラメン展	11月19日(火)～12月1日(日)			"
クリスマス展	12月3日(火)～12月15日(日)		豊平公園花とハーブの会、リラの会	"
園芸教室・自然教室				
各種洋ランの冬の管理	11月17日(日)	13:30～	11/12(火)～	無料
シクラメン他冬の鉢花の室内管理	11月21日(木)	13:30～	"	"
クラフト教室・体験会				
レカンフラワー体験講習・ミニ額づくり	11月9日(土)	10:00～	10/11(金)～	2,000円
現代押し花アート体験・ミニ額づくり 花リース	11月12日(火)	10:00～	"	2,500円
ミズキとあけびの正月飾り	11月20日(水)	10:00～	11/12(火)～	2,800円
ご自宅のコチョウランの植え替えを個別指導 事前に予約が必要です。				
コチョウラン植え替えサービスディ	11月24日(日)	9:00～	11/12(火)～	材料費実費

百合が原公園 緑のセンター 北区百合が原公園210 TEL 011-772-3511 <http://www.sapporo-park.or.jp/yuri/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
講習会				
ハボタンの寄せ植え	11月16日(土)・17日(日)	10:00～	11/13(水)～	3,130円
展示会				
クリスマスディスプレイ展	11月19日(火)～12月8日(日)		直接会場へ	130円

平岡樹芸センター 清田区平岡4条3丁目 TEL 011-883-2891 <http://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

庭木相談所 休館及び開園期間延長のお知らせ				
庭木相談所は改築工事の為、休館しております。なお、園地、駐車場、トイレは開園期間中ご利用いただけます。平岡樹芸センターは、11月10日をもちまして本年の営業を終了いたします。本年もたくさんのご来園ありがとうございました。閉園後は冬囲いなどの作業・手入れを行い、来年に備えます。来年は4月下旬からオープン予定となっております。				

その他の公園

イベント 内容	日時	備考	問い合わせ・申込み先
夏季開園最終日 11月10日(日)、11月11日(月)～12月21日(土)休園		駐車料金有・別途入園料有	滝野すずらん丘陵公園 592-3333
ログドラムをたたこう	11月17日(日) 10:00～(対象:子ども)	要申込: 500円	モエレ・ファン・クラブ 796-6936
オンファロス設置記念事業	11月17日(日) 15:00～16:30	直接会場へ: 無料	(モエレ沼公園) 790-1231
森のクリスマスリース作り教室	11月16日(土) 10:00～	要申込: 1,200円	前田森林公園 681-3940
サケ・タッチ・プール	11月17日(日)・24日(日) 13:00～	直接会場へ: 無料	さけ科学館 582-7555
サケの人工受精体験	11月16・23日(土) 13:00～, 14:00～, 各20分程	直接会場へ: 無料	
サケ皮で靴づくり (全2回)	①皮はぎ 12月7日(土), ②加工 21日(土) 各: 午前の部 9:30～, 午後の部 13:30～	往復はがきで要申込 2日で300円	
リース講習会	11月16, 22, 23日各金・土 10:00～ (この他5人以上のグループ講習可: 日時応相談)	要申込: 1,200円	円山公園 621-0453
子りす工房 子どもの日「クリスマスかざりをつくろう!」	11月17日(日) 10:00～, 13:30～	要申込: 500円	西岡公園 582-0050
子りす工房 大人の日「しめ縄」	12月12日(木)・13日(金) 各日 10:00～, 13:30～	要申込: 1,500円	
クリスマスリース講習会	12月1日(日) 10:00～, 13:00～	要申込: 1,000円	農試公園 615-3680
まつぼっくりアート講座	11月24日(日) 10:00～(クリスマスツリー)、 11:00～(切株ツタ)	それぞれ要申込 各200円	川下公園 879-5311
ホワイトイルミネーション	11月22日(金)～12月25日(水)	直接会場 大通公園へ	さっぽろホワイトイルミネーション実行委員会 211-3341
ミュンヘンクリスマス市	11月29日(金)～12月24日(火)		ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 実行委員会 211-2032

